
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 5月2日～5月8日

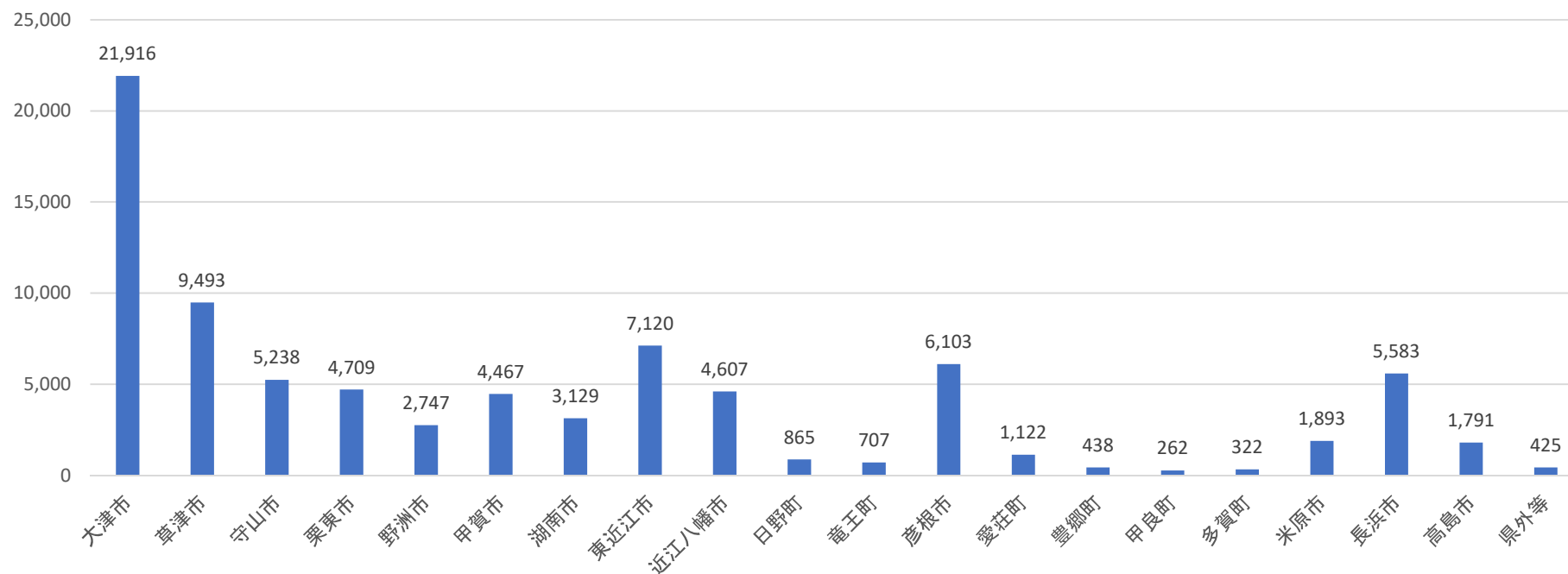
5月10日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

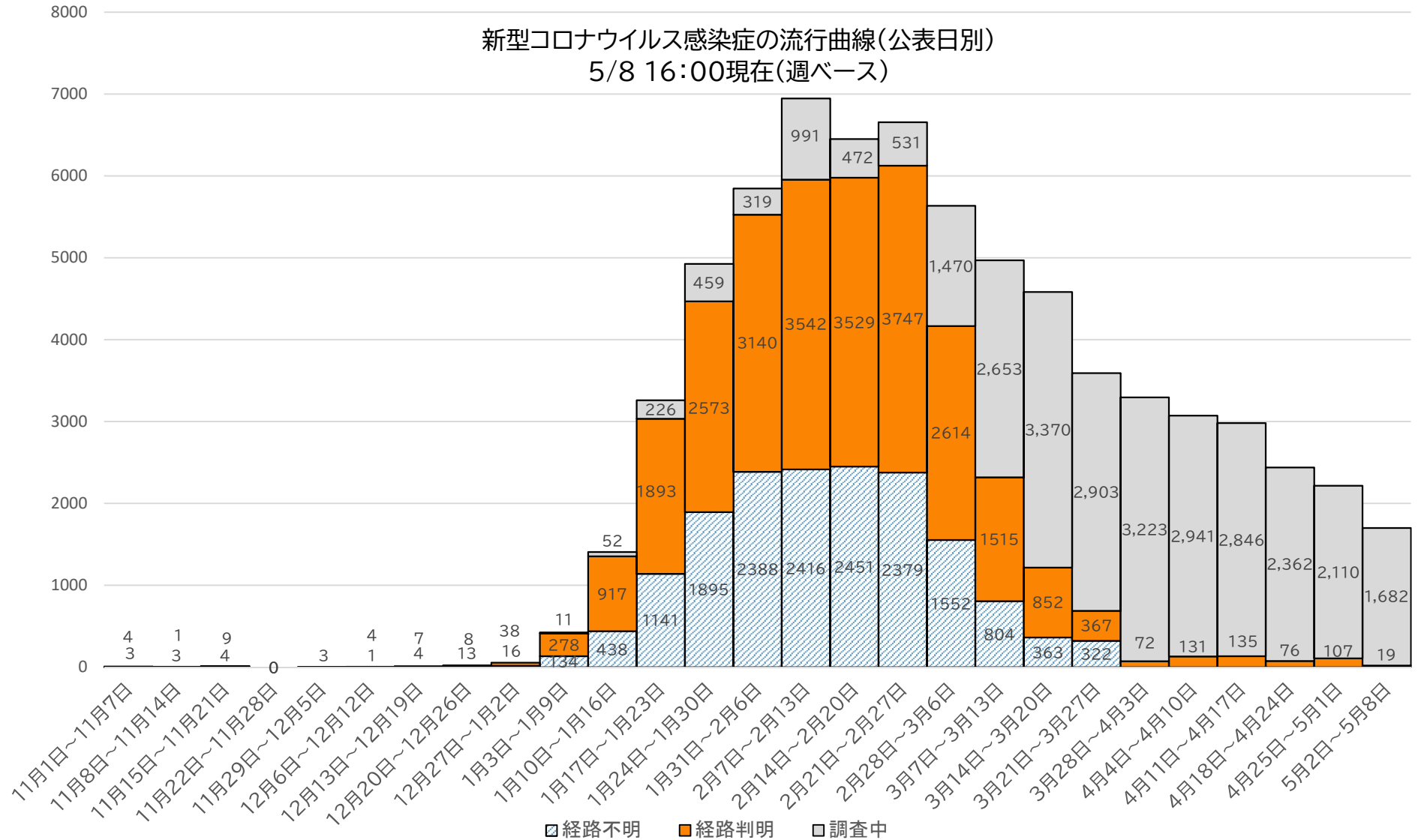
	新規感染者数
今週の報告数(5/2～5/8)	1,701人
累計(5/8時点)	82,937人

2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

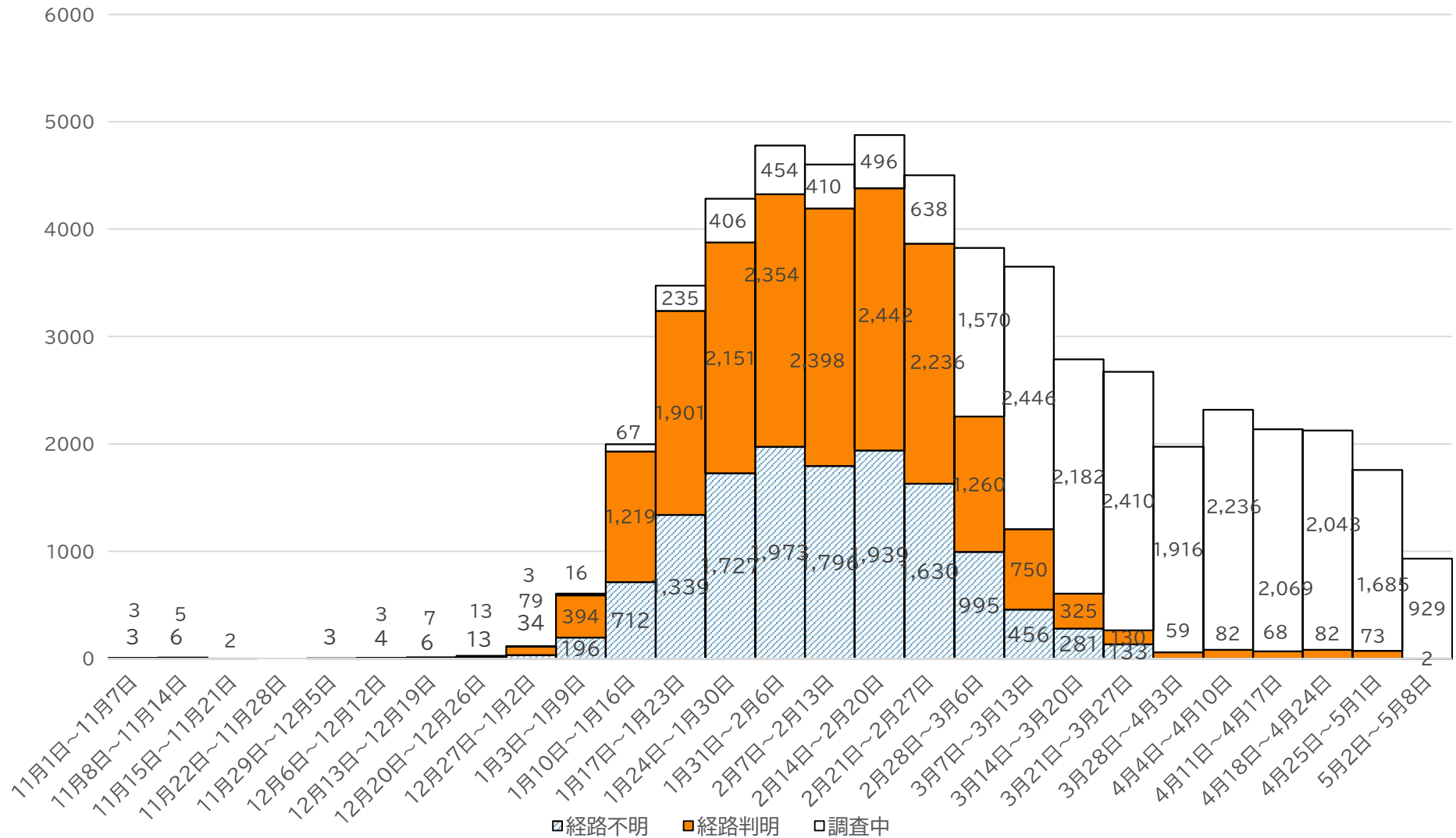
① 流行曲線(公表日別)(5月8日現在)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)(5月8日現在)

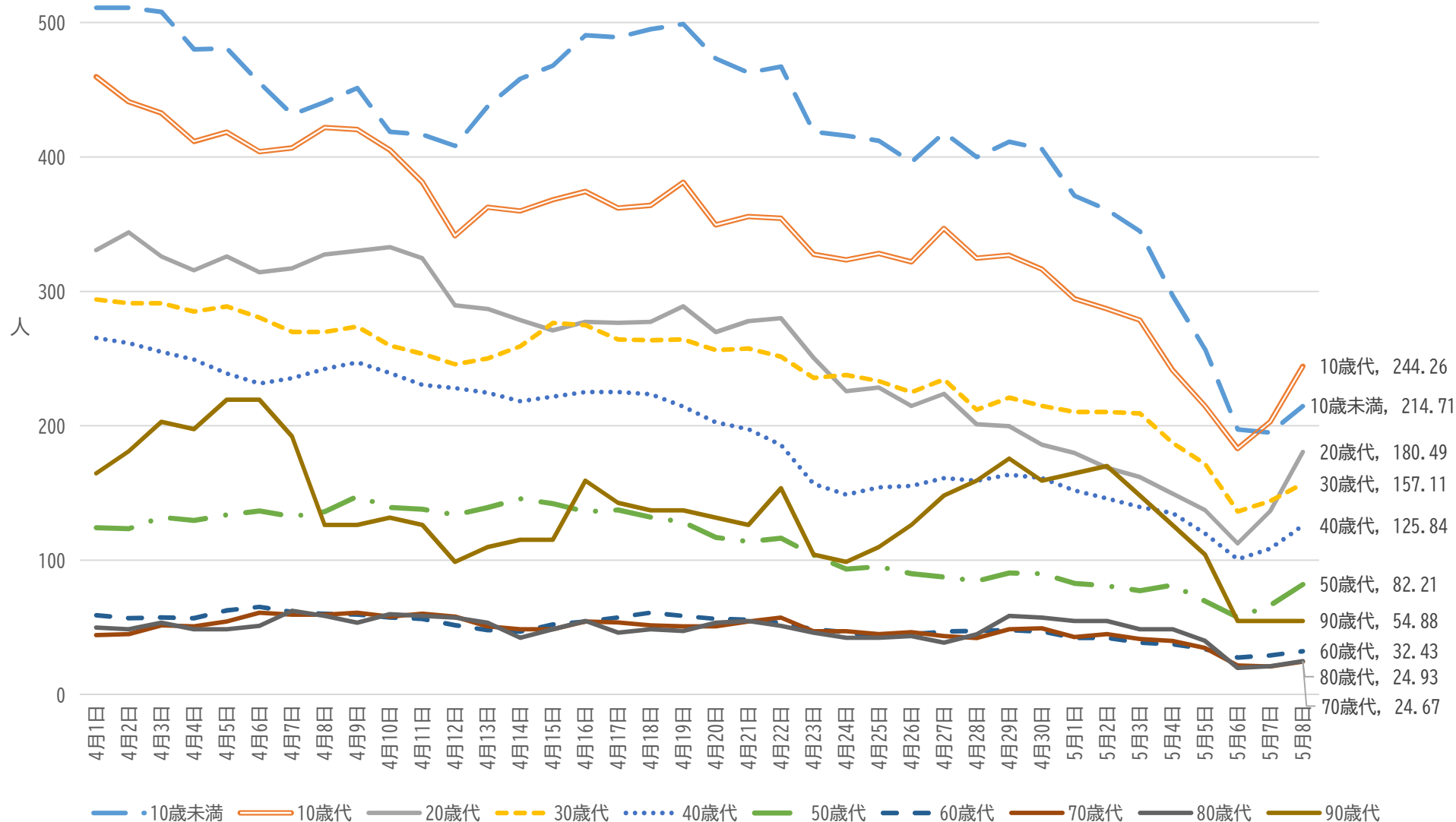
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)5/8 16:00現在(週ベース)



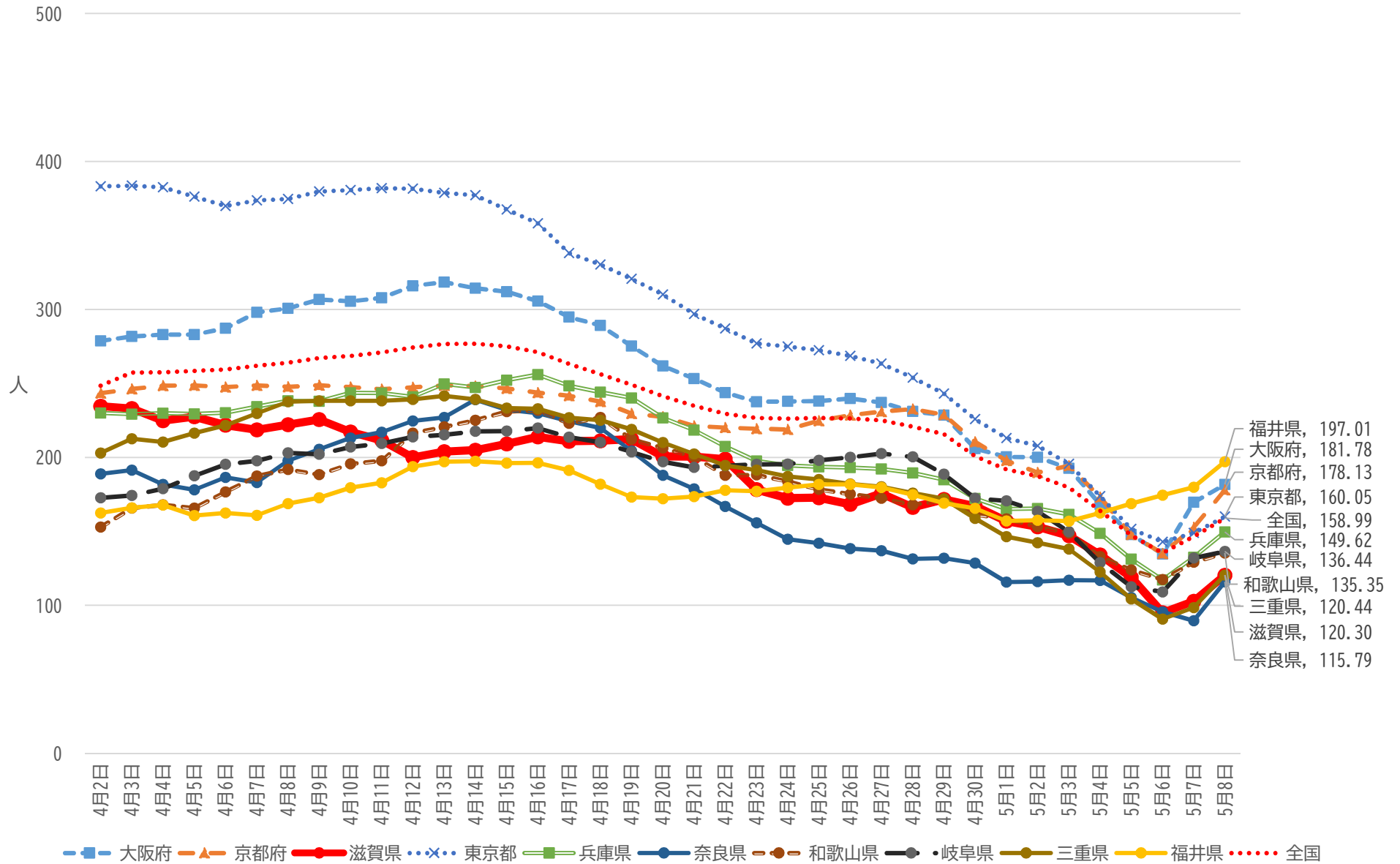
注)無症状者を計上していません。今後5/8以前に発症した患者が届出されることがあります。

4) 年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

(公表日 直近7日間の累計患者数) (R4.4/1 - 5/8)



5) 近隣府県等の10万人当たりの新規感染者数の推移 (直近7日間の累計患者数) (R4.4/1 - 5/8)



2、県内の感染状況と体制について(5/8現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修 理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	500	86	73	13	414	630	58	58	0	52	520

2) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数							入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中			入院予定等						
			重症	中等症	軽症	重症	中等症	軽症				
PCR検査数	383,853											
(うち行政検査分)	167,714	2,227	73	1	15	57	2,096	58	80,497	213		
(うちその他検査分)	216,139											
	(うちPCR検査判明分 50,206)						(うち自宅待機 325)					
抗原検査数	207,441						(うち自宅療養 1,771)					
	(うち抗原検査判明分 32,731)											

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

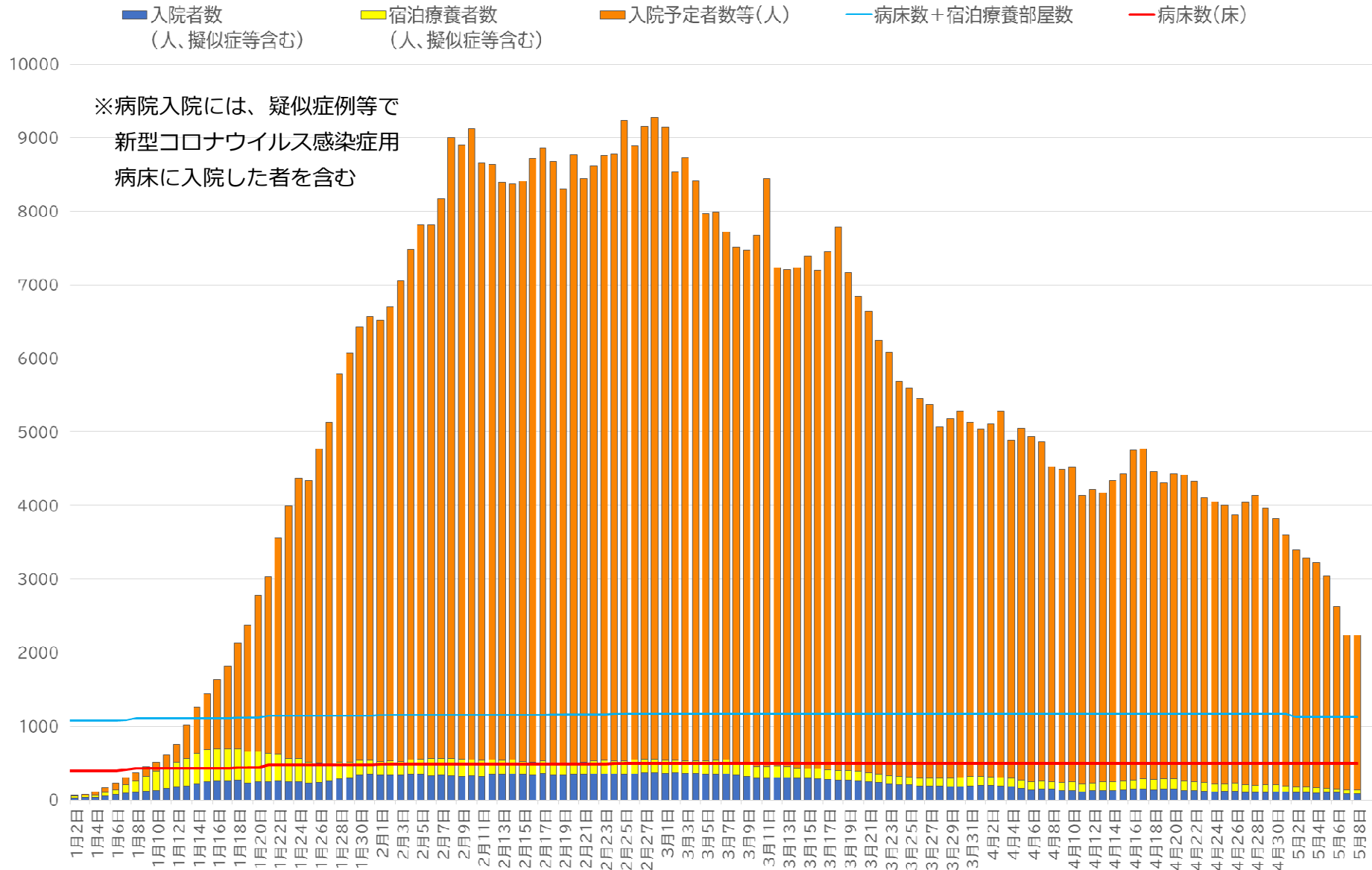
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

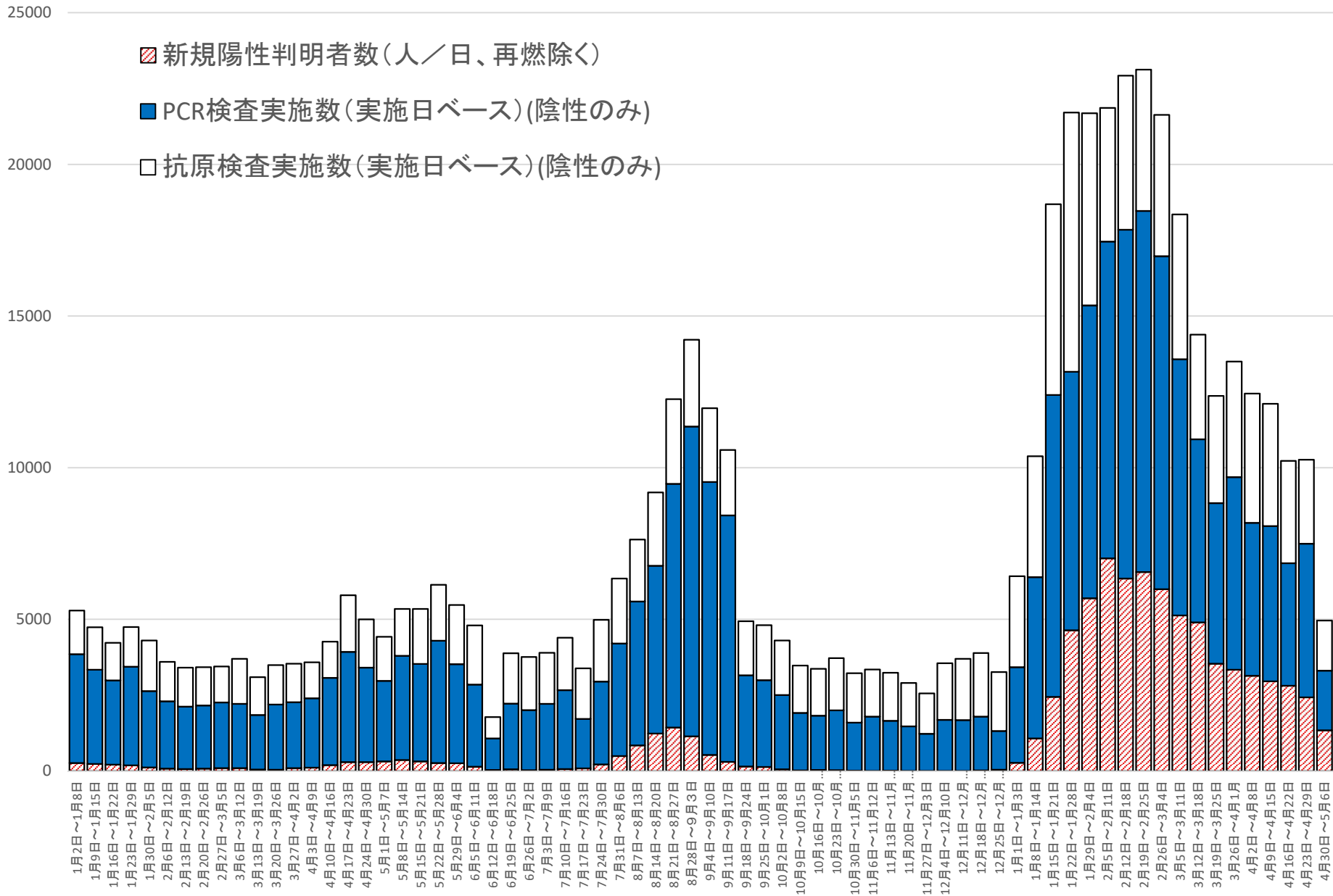
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

0人

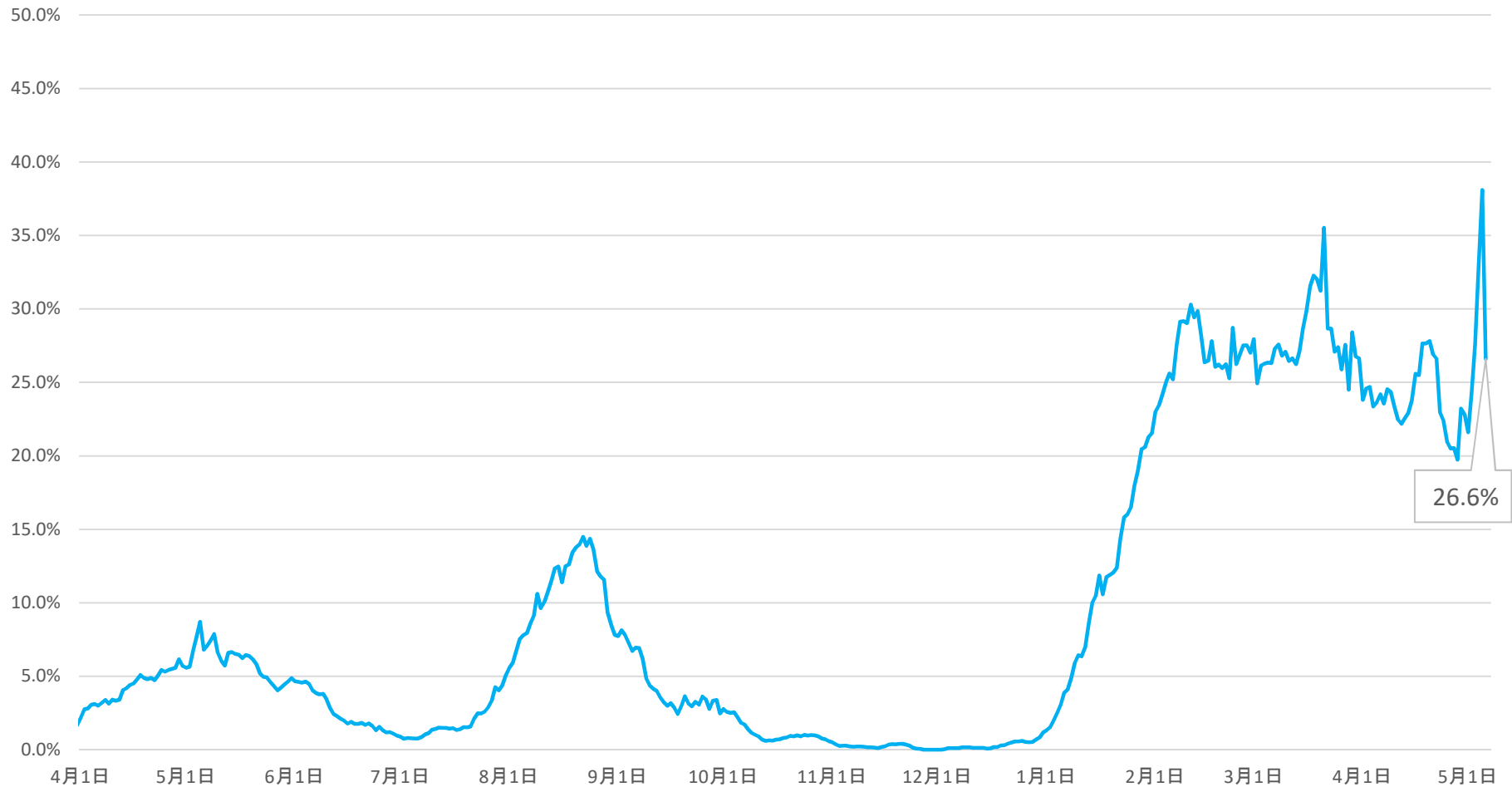
3)入院医療体制について



4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



5)陽性率(7日間移動平均)

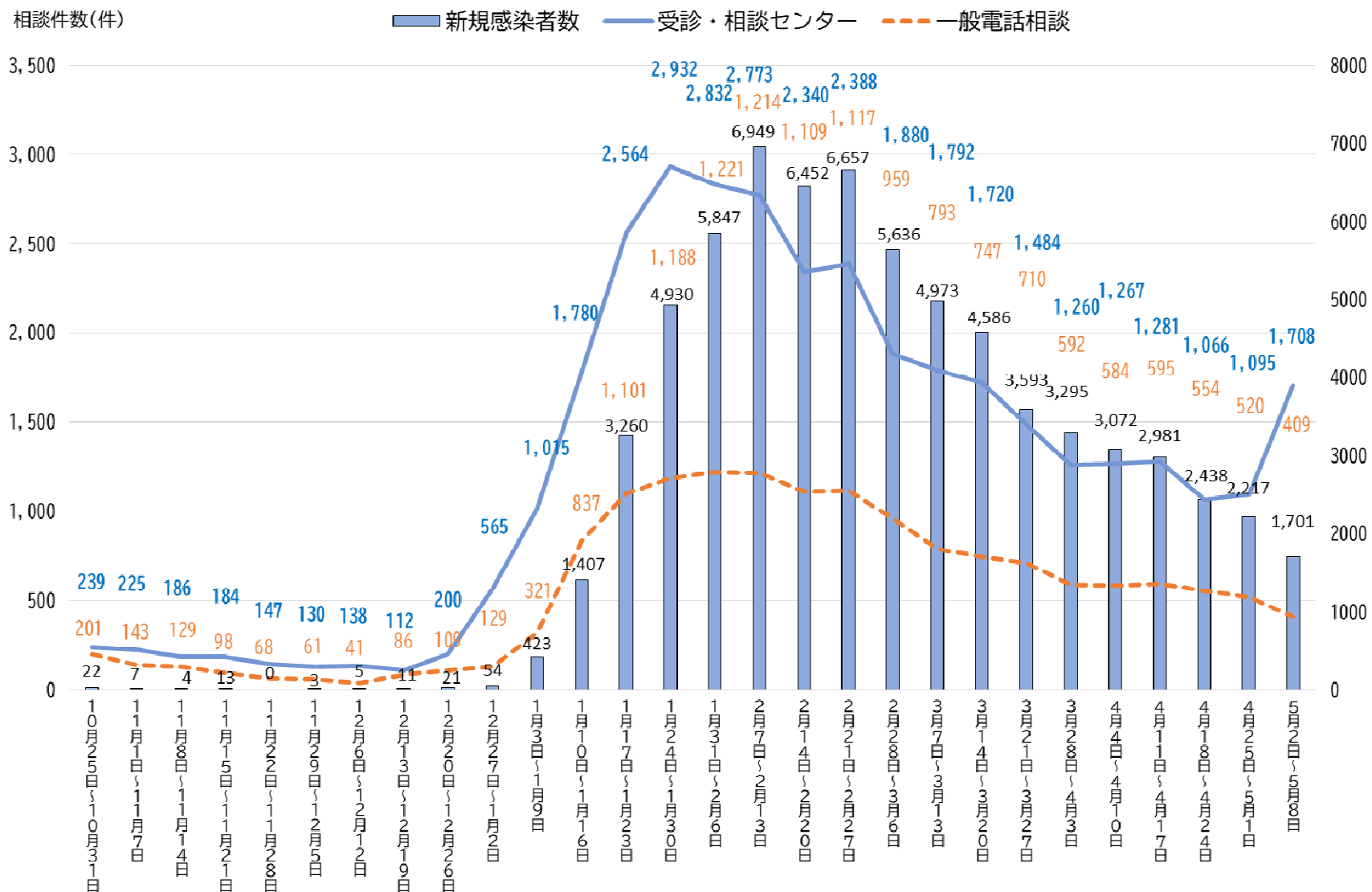


- 陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、5月6日現在の陽性率は26.6%でした。

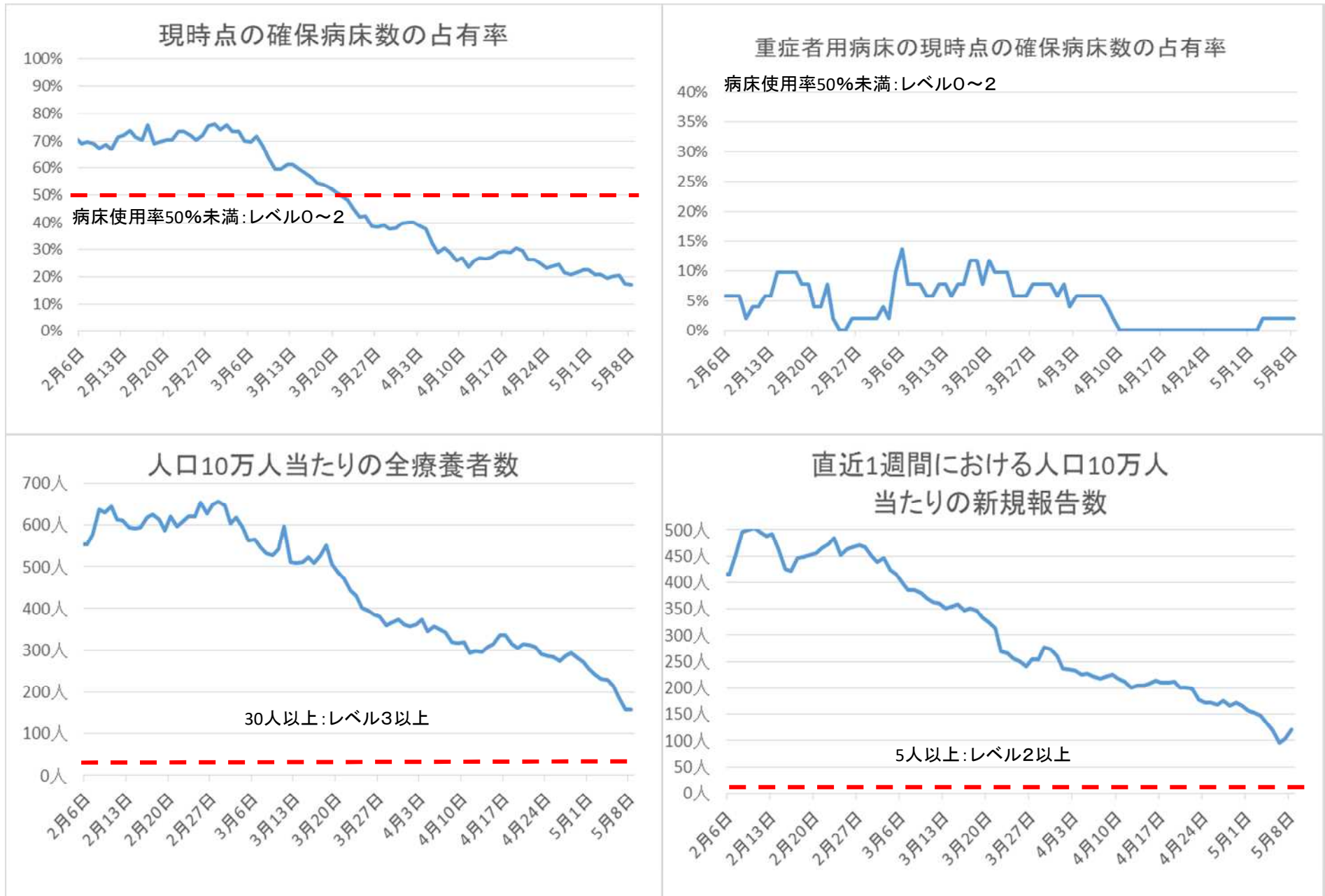
6) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）

新規感染者数(人)



7)その他の県内の感染動向



評価(5/2~5/8の感染状況)

- 全国的に4月29日からの連休以降新規陽性者数は減少しましたが、5月7日・8日の2日間で前週より増加しています。連休中の診療提供体制等が影響していると考えられ、この2日間の増加は連休の影響が小さくなったものと考えられます。今後、増加に転じるか、動向を注視する必要があります。
- 本県における新規陽性者数は前週比で10週連続で減少していますが、5月7日・8日の2日間で前週より増加しています。全国と同様の傾向であり、連休中の診療提供体制等が影響していると考えられます。病床占有率は20%を下回る日もあり、重症者用病床の占有率は低い値で推移していますが、連休の影響について注視する必要があります。
- 介護関連事業所でのクラスターは継続して発生しています。病院、福祉施設、障害者施設等では、施設内感染の予防を徹底してください。また、陽性者が施設内で療養する場合であっても確実に治療を提供できるように、嘱託医や協力医療機関と事前に調整しておくことが必要です。
- 65歳以上のワクチン接種は進んでいますが、65歳未満の接種が少ない状況です。若い年代のワクチン接種を進めることも重要です。
- 連休中の人の移動や接触により感染が拡大しているリスクがあります。換気を行いやすい季節になっているので、常時換気をお願いします。また、会話する時のマスク着用、密の回避など基本的な感染対策は緩めることなく、「うつさない」「うつらない」行動を心がけるとともに、家庭内で他の家族への感染拡大にも十分注意してください。
- 5月2日からホテルピアザびわ湖を高齢者等のための宿泊療養施設とするとともにコントロールセンター内に介護コーディネーターを配置し、体制を強化しました。